金谷ホテル歴史館・文化講演会

英国人旅行作家
イザベラ・バードの素顔

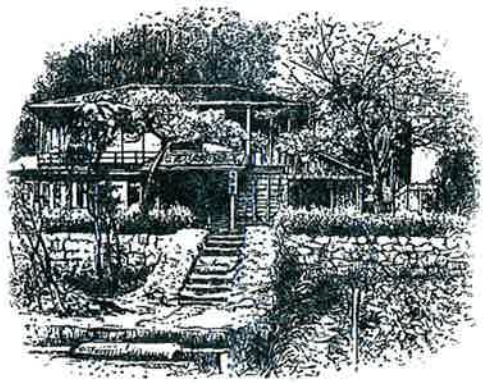
～　女性の視点から見る『日本奥地紀行』　～

どちらかと言えば「女性向け」の講演会です

明治 11 年（1878）6 月 10 日、東京を出発したイザベラ・バードは、3 日後に日光に到着、金谷家に 12 日間滞在した後、福島、新潟、山形、秋田、青森を経て、8 月 8 日に最終目的地・蝦夷（北海道）に到達しました。その旅の様子は、著書 “Unbeaten Tracks in Japan”（邦題：『日本奥地紀行』）に記されていますが、書かれていない多くの出来事や困難もあったはずです。

バードはどんな女性だったのか？
なぜ旅先として日本を選んだのか？
外国人女性が明治初期の日本を旅する不安とは？
バードの「衣・食」はどのようなものだったのか？
バードの恋愛や結婚は？

旅行作家や冒険家として有名なイザベラ・バードですが、その素顔が語られることはほとんどありません。多角的な視点からバードを考察してきた講師が、彼女の生い立ち、成長、性格形成、女性としての生き方などを、興味深いエピソードを交えて紹介する講演会です。



1878（明治 11）年　バードが描いた金谷家

【講　師】

大野 純子（おおの　じゅんこ）

大正大学文学部日本文学科専任講師
慶應義塾大学大学院文学研究科中国文学専攻博士課程、
同大学日本語教授法講座修了。
本来の専攻分野は日本語学（文法）。
中国・台湾の大学日本語教科書執筆多数。

約 8 年前よりイザベラ・バードに興味を持ち、
「レディ・トラベラー　イザベラ・バードの成長と軌跡」
「函館とイザベラ・バード」「イザベラ・バードの京都滞在」
「牧師の娘　イザベラ・バード」など、
現在までにバードに関する論文 7 本。

日　時：　2023年9月8日(金)
13：30 ～ 16：30

＜スケジュール＞

13：30	集合（歴史館資料室）
13：35 ～ 14:10	「金谷侍屋敷」見学
14：15 ～ 15:30	講演（歴史館資料室）
15：35 ～ 16:25	喫茶（スイーツ付）& トークタイム （カテッジイン・レストラン）
16：30	解散

※集合時間はお守りください

場　所：　金谷ホテル歴史館
（栃木県日光市本町 1-25）

定　員：　25 名

参加費：　2,500 円（税込）
（入館料・喫茶代を含む）

募集締切：　2023年8月31日(木)

金谷ホテル歴史館

【お申し込み方法】　電話：　0288 - 50 - 1873　（担当 ： 粕谷）　あるいは
当館HP：nikko-kanaya-history.jp　問い合わせフォームをご利用ください。

（裏面もご覧ください）

金谷ホテル歴史館について
＜登録有形文化財・金谷侍屋敷＞

300 年以上前の江戸時代に、東照宮の警備などを司る日光奉行所の役人の住居として建築され、1800 年頃に東照宮楽部の楽人・金谷家が拝領した屋敷です。明治時代に入ると、日光にも外国人が観光や避暑に訪れるようになり、1873 年、当主金谷善一郎は自宅で外国人用の民宿を開業、後に「金谷カテッジイン」と名付けました。この宿を利用した多くの外国人のひとりが、イザベラ・バードです。
善一郎は 20 年間ここで宿泊業を営んだ後、1893 年に日本初の西洋式リゾートホテル「金谷ホテル」を開業しました。2014 年に「金谷侍屋敷」は登録有形文化財となり、翌年から「金谷ホテル歴史館」として一般に公開されています。
隣に「カテッジイン・レストラン＆ベーカリー」を併設しています。

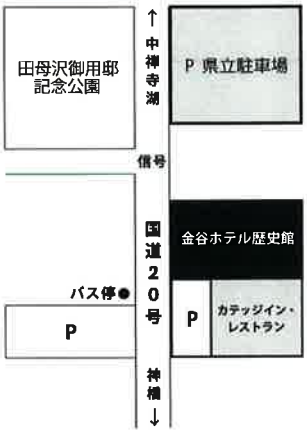
【アクセス情報】

住所：栃木県日光市本町 1-25　　電話：0288-50-1873

＜電車＞　JR 日光駅あるいは東武日光駅から中禅寺温泉 / 湯元温泉行バス「金谷ホテル歴史館」バス停（番号 10）下車 0 分

＜自動車＞　東北自動車道~日光宇都宮道路「日光インター」出口から東照宮、神橋方面へ　神橋と並行する橋の先の信号を左折、約 1 キロ先の右側

当館の駐車場は 2 か所ありますが、台数に限りがあります。
誠に恐縮ですが、講演会ご参加の方は、当館から徒歩約 2 分にある**田母沢御用邸記念公園前の県立駐車場**（有料）をご利用いただきますようお願い申し上げます。



【書籍のご案内】

金谷ホテル物語　～明治のホテルマンたちの遺訓～

明治初期に始まる日本のホテル史。
伝統のおもてなしと西洋式サービスを組み合わせ、独特のホテル文化を作り上げた明治のホテルマンたちの思考や気質とは。日本初のリゾートホテル「金谷ホテル」の歴史を、創業者・善一郎の血を引く筆者と監修者がお伝えします。

著：　坂巻清美　（金谷ホテル歴史館・館長）
監修：　申橋弘之　（金谷ホテル歴史館・オーナー）

発行：　文藝春秋企画出版部　　定価：　1,760 円（税込）

金谷カテッジイン物語　～日光金谷ホテル誕生秘話～

金谷善一郎の孫である著者が「金谷カテッジイン」開業から「金谷ホテル」誕生までの過程や、日光が国際観光地として発展していくさまを、現存する資料や写真と共に紹介します。

著：　申橋弘之　（金谷ホテル歴史館・オーナー）

発行：　文藝春秋企画出版部　　定価：　1,650 円（税込）

KANAYA HOTEL History House NIKKO JAPAN

金谷ホテル歴史館

nikko-kanaya-history.jp